

日本共産党を代表しまして、議案第 25 号令和 3 年度野田市一般会計補正予算（第 14 号）に反対する立場で討論いたします。

この補正予算には、子育て世帯等臨時特別支援事業や放課後児童支援員及び保育士等の処遇改善臨時特例交付の国庫支出が行われ、学校施設改善事業として学校トイレの洋式化が行われる補正がされています。いずれも評価すべきことと受け止めています。

しかし、一方マイナンバーに関連する補助金及びシステム改修費が計上されています。

日本共産党は、マイナンバー制度の持つ危険性について個人情報保護に関わる危険性と問題点について指摘し、反対しています。特に昨年度成立したデジタル改革関連法によってますます明らかとなった政府の狙いと危険性が押し付けられようとしている状況にあって、これを認めるわけにはいきません。

よって、この補正予算には反対です。